第 114 号
２０１１年 １１ 月１４日
発 行 者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あ く せ す

あくせす news

山の色が少しずつ黄色・赤色・茶色に変わり、目にも楽しい紅葉の季節を迎えています。５月には白やピンクの花をたくさんつけた当院裏のハナミズキもきれいな紅色の葉となりました。
先生方にはいつも **あくせす** をご利用いただき、ありがとうございます。
引き続き、一層のご利用・ご紹介をよろしくお願いいたします。

ZOOM UP !

直腸・肛門用カメラシステム デジタルアノスコープ

平成 23 年 2 月より荒川製作所製デジタルアノスコープ(AT-DA001)を導入し、現在 大腸・肛門外科外来と肛門手術に使用しています。

肛門診察では肛門鏡検査は欠かすことのできない重要な検査ですが、従来は診察医師のみが肉眼で観察するため患者さんには検査後に図を描いて説明していました。検査視野も狭くスポットライトを使用するものの暗いものでした。この度デジタルアノスコープ導入により、患者さんには今までは見る事の出来なかった肛門患部をテレビモニターで見ながら医師よりリアルタイムで説明を受けていただくことが出来るようになりました。

医師にとりましては患部がモニター上に拡大かつ鮮明に表示されることにより、より詳細で正確な診断と治療が可能となりました。また、画像保存ができ、アタッチメントを交換することにより直腸鏡としても使用可能です。

デジタルアノスコープ導入により、わかりやすく正確な診断と適切な治療の提供に今まで以上に努めてまいりますので今後とも患者さんのご紹介をよろしくお願い申し上げます。

大腸・肛門外科
吉田 誠

※デジタルアノスコープで撮影した症例です

◆大腸・肛門外科は月曜日から金曜日の午前中毎日外来診療を行っております。
あくせす までご連絡下さい。
ＴＥＬ **32−7576**

床頭台を一新しました

この度、地上デジタル放送対応の薄型テレビ・冷蔵庫が設置してある床頭台に更新しました。

裏側のデッドスペースが棚になっており、以前より収納スペースが増え、使いやすい設計になっています。

少しでも快適な入院生活が送れるよう、今後も患者さんの療養環境の整備および向上に努めてまいります。

★10月1日～10月31日★

※届出日数(亜急性期病床、障害者病床等を除く)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数※	紹介外来患者数	医療相談件数
124.7 人	60.2%	14.5 日	96 人	104 件

院内感染症対策講習会 報告

11月4日（金）、呉市医師会講堂にて『ESBL産生菌とは』と題し、院内感染対策講習会を開催しました。講師には平成22年3月まで当院に勤務され、現在中国労災病院 呼吸器内科の谷本琢也先生をお招きし、「ESBL産生菌」についての最新情報と日常診療で問題となるESBL産生菌以外の耐性菌を含めた感染予防対策についてわかりやすく説明していただきました。

講演の中で、重症患者への抗菌薬投与など病院内での耐性菌の出現は免れないが、標準予防策・接触予防策といった基本的予防策を職員全員で行うことにより、院内感染を防ぐ割合が高くなること強調されていました。

今後も個人としての予防策（手洗い・エプロン・マスク・手袋などの使用法）の徹底、および感染対策委員を中心とした病院全体としての予防策に取り組み、安全で安心できる医療の提供に努めてまいります。

感染対策

ESBLs産生菌に汚染された場合，腸管内に保菌し，院内感染における集団発生の原因となりやすい．ESBL産生菌の伝播様式は基本的には手指または医療器具による接触感染であるので，標準予防策の徹底が重要である．吸痰，陰部清拭，尿路カテーテル処置などでは接触感染予防策をとる．可能なかぎり個室隔離が望ましいが，2～4人部屋では，手指衛生はもちろん，器具の専用化･予防具の着用，よく触れる部位のアルコール消毒･清拭を行う．接触感染予防策の解除は，菌陰性化を2回確認してから行う．ESBL産生株であっても薬剤感受性以外の基本的な性状は非産生株と同様と考えてよいので，それぞれの菌種の特徴を考慮した対策を加える．同一の第三世代セフェム薬の長期使用は避ける．

そして何より標準予防策の徹底！

- すべての入院患者あるいは職員の細菌培養をしている訳ではないので耐性菌を保菌している患者を全て把握出来ていない．
- 市中感染や他施設での感染もあるため，持ち込みもある．
- 重症患者にはカルバペネム系抗菌薬などの広域抗菌薬を投与せざるを得ないので，耐性菌の出現は免れない．
- 耐性菌が出現しても，標準予防策＋接触予防策が出来ていればほとんどの耐性菌の拡散は防げる．

中国労災病院
谷本琢也 先生

ESBL（基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ）とは

- 元々基質特異性の狭いClass A β-ラクタマーゼ（ペニシリナーゼ）であるにもかかわらず，第三世代セフェム系抗菌薬を分解するように変異したもの．（分解する基質が拡張）
  → 基質特異性拡張型
- カルバペネム系は分解しない．
- セファマイシン系（セフメタゾン®）やオキサセフェム系（フルマリン®，シオマリン®）は分解しないものもある．
- β-ラクタマーゼ阻害薬による阻害を受けるものもある．
- Class D β-ラクタマーゼに属するESBLもある．

まとめ

- ESBL産生菌とは，ペニシリン系のみでなく，セフェム系を含む多くの抗菌薬を分解するようになったESBL（基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ）という酵素を持った大腸菌，肺炎桿菌などである．
- ESBL産生菌は院内のみでなく，市中感染も生じ，他の細菌にも耐性遺伝子が伝播するため，かなりのスピードで増加している．
- 感染対策の基本は標準予防策の徹底！

携帯型自動血圧計 貸出しのご案内

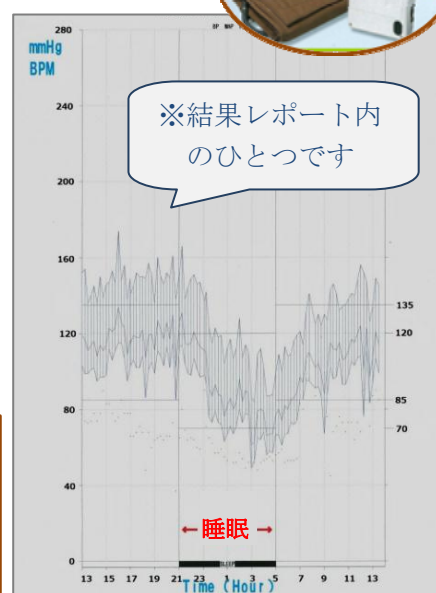
当院では会員の先生方に、高血圧患者さんの日内変動の情報を把握できる **携帯型自動血圧計** の貸出しを行っています。

この検査は「24時間血圧計の使用（ABPM）基準に関するガイドライン」に沿って行われた場合に、ひと月に1回『24時間自由行動下血圧測定 診療報酬点数200点』が算定可能となっています。

お電話で申し込みをいただければ、『簡易取扱説明書』『行動記録表』とともに集配にてお届けし、機械返却後、結果レポートをお届けします。

多くのご利用をお待ちしておりますのでお気軽にお問合せ下さい。

機種 ***エー・アンド・デイ TM－2431（重さ約220g）***
貸出料 ***1回500円（消耗品代含む）***
お申込み先 ***心電図室 ℡22－2321（内線1148）***

※30分毎の測定に設定してあります。
※夜間血圧および早朝時血圧上昇の解析のため、就寝・起床時間を必ず明記して下さい。

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 **あくせす** http://www.kure.hiroshima.med.or.jp
電 話 （0823）32－7576（直通）
FAX （0823）32－7507
管理者 中塚 博文 室長 中間 千穂 事務 中野 浩美
看護師長 方岡 直美 MSW 碓井 香織 事務 中村 恭子